

2022年5月31日

各位

株式会社 三井住友銀行

医療法人社団友伸會に「SMBCなでしこ融資」を実施

株式会社三井住友銀行（頭取：高島 誠）は、医療法人社団友伸會（理事長：堀米 伸康）に対し、「SMBCなでしこ融資」を実施致しました。

「SMBCなでしこ融資」は、融資実行時にお客さまの女性活躍推進の取組み状況を独自の基準で“見える化”（※）し、現状の取組状況の分析や今後の課題、その課題への取組事例などをご提供させて頂く融資商品です。

今回対象となりました、医療法人社団友伸會に対する診断結果は、今後、女性活躍が期待できる「女性活躍のグロス企業」となりました。

特に、医療法人社団友伸會では、以下のような取組と実績を有しておられます。

- ① 在宅勤務制度や副業・兼業の解禁、短時間勤務を可能とする制度等を通じて、従業員の多様な働き方に取組む。
- ② ノー残業デーの推進や、以前は当日報告としていた売上報告を翌日に変更することで、長時間労働の削減に寄与。
- ③ 職場環境の改善を行うために、専任担当者（1名）が、各医院を定期的に回り、業務の相談事項や目標をヒアリングし、理事長へ現場の声として報告する仕組みを整備。

さらに同社では、今後のさらなる女性活躍推進に向け、経営トップが、「女性社員の活躍、能力向上の場を積極的に作り、個人法人共に成長していく。」と宣言し、具体的な取り組みの進化に向けた目標として、「子育てのある歯科衛生士向けに、診療時間や勤務時間を配慮した歯科医院を1院以上開設する。」とコミットしておられます。

三井住友銀行では、「SMBCなでしこ融資」により、お客さまの女性活躍推進に向けた取組みを、金融を通じて応援してまいります。

（※）“見える化”については、基準の客観性および信頼性を確保するため、本分野で豊富な知見を有する株式会社日本総合研究所（代表取締役社長：淵崎 正弘）に業務を委託しております。

以 上